



親子活動「わくわくワーク」

額田・おぎや荻谷小PTA



荻谷小学校PTAでは、学校と家庭・地域が連携した、「地域のひと・もの・こととふれ合う取組」に力を入れています。その最大の行事は、「わくわくワーク」です。親子のきずなを深め、地域のかたとの交流を図ることを目的に、半日の親子活動を行います。幸田町で盛んな「ユニバーサルホッケー」、地元の愛好会がバックアップする「天までとどけ（和だこづくり）」など多彩な14の講座を開きます。



親子でユニバーサルホッケーの勝負！お父さん、お母さんの底力を見せました。



和だこが有名な幸田町。伝統の技を学びました。

地域の達人を講師にお招きし、その運営をPTAの教養・会員委員会が補助します。3年前からは、強力な助っ人として、プール掃除やペンキ塗りなど縁の下から学校を支えている「おやじの会」が加わりました。「和菓子作り」と「流しそうめん」の講座は大人気になっています。保護者からは、「参加者みんなで楽しめた」「この作品を親子の思い出として大切にしたい」などの感想が寄せられました。



流しそうめんでは、ミニトマトや梅干しも流れてきてびっくり。

児童数の減少に合わせて、来年度からは委員会組織を大幅に改編し、役員数が減ります。活動を精選しつつ、今後も、多くの保護者がPTA活動に参加し、地域との協力体制をつくることで、子どもたちが地域のひと・もの・ことをより身近に感じ、学校が大好きになるようにPTA活動を進めていきたいと思っています。

荻谷小自慢の「芝生アート」。今年初めてドローンで撮影しました。



DATA 所在地●額田郡幸田町芦谷，東山1 児童数●356人 周辺環境●幸田町のほぼ中央，JR東海道本線幸田駅から東へ徒歩15分の場所に位置する。本校には、全面芝生の運動場があり、子どもたちは思いきり駆け回っている。その芝生を全校児童で刈り込み、絵を描く「芝生アート」という活動が毎年の伝統行事となっている。